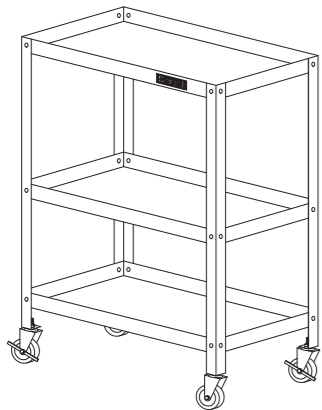


スペシャルワゴン軽量タイプ [SR,SN] 一人用作業台 [HSR,HSN]

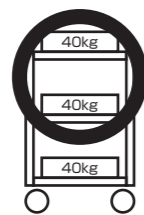
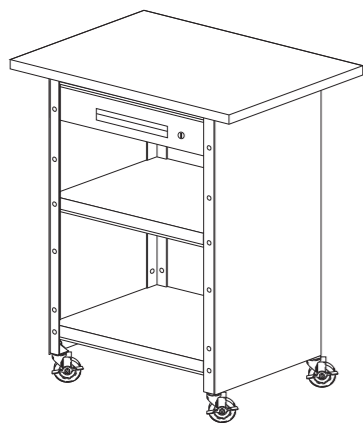
取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げくださりましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、この製品を末長くご利用いただくために、この説明書は大切に保存してください。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡ください。



【ご使用前に必ずお読み下さい】 ■均等耐荷重（等分布耐荷重）

下記イラストは均等耐荷重が1台当り120kgの場合
(お買い上げの商品によって耐荷重、棚板の枚数が異なりますのでご注意ください)



ツールワゴン1台当りの均等耐荷重を棚板の枚数で割った重量を上限に各段均等にお載せ下さい。
例) 均等耐荷重120kgのワゴン
棚板3段仕様の場合は
均等耐荷重120kg÷3枚=40kg
1段当り40kgを上限に各段へ均等にお載せ下さい



均等耐荷重内であってもかたよった積載をしますと転倒の恐れがありますのでおやめください。

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

- 製品の等分布耐荷重(全体に均等に物を置いた場合は)、

スペシャルワゴン軽量タイプ移動式	2段	50kg	3段	100kg	
スペシャルワゴン	固定式	2段	75kg	3段	120kg
一人用作業台	移動式	2段	80kg	3段	120kg
	固定式	2段	100kg	3段	150kg
キャビネット	W600×D400タイプ	20kg	安全荷重	5kg	
	その他サイズ	10kg	安全荷重	5kg	

積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りすると製品破損の恐れがあります。
安全荷重について…無負荷の状態でご引出し等可動部を1段最大に引き出し、その前端に集中荷重を掛けた際、転倒をしない重さの合計をあらわします。(通常は均等に荷重をおかけ下さい。)
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
- 使用中にネジやパーツのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直し、はめ直しをして下さい。ゆるんだまま使用していると、変形や破損及び転倒などの原因となります。
- 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたまま使用しないで下さい。
- 引出しに物を載せたまま2つ以上引き出さないで下さい。また引出しのみにも物を載せて引き出さないで下さい。バランスを失って、ワゴンが転倒する恐れがあります。安全荷重を設けていますが、安全に関わらず使用時は必ず均等に荷重をおかけ下さい。
- 引出し付製品の引出しはゆっくりと引いて下さい。引出しを強く引きますとストッパー破損の原因になり、抜け落ちる恐れがあります。また転倒の恐れもありますので絶対におやめ下さい。
- 引出し付製品の引出しを引いたまま上から強く押さえたり、重い物を置いたり、踏台として使用しないで下さい。故障や事故の原因となります。
- 転倒防止のため、重い物は下段に入れて置いて下さい。
- 偏った収納はしないで下さい。
- 床面ジュースタン、悪路、段差の有る所では使用しないで下さい。つまづき、キャスターの破損、転倒の恐れがあります。
- 可動部の隙間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
- この製品を設置するときは、必ずキャスターのストッパーをロックして下さい。
- この製品を移動するときは、キャスターのストッパーを解除して行って下さい。ただし、床に段差のあるところを移動するときは、落下や転倒の恐れがありますので注意して下さい。

- 引出し付製品の引出しを出した状態で移動しないで下さい。転倒や破損の原因となります。
- この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障やサビの原因となりますので使用しないで下さい。
- 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品を水に濡れたままにしておきますとサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- 鍵付製品の鍵は盗難防止用ではありませんので、貴重品等は保管しないで下さい。
- 鍵付製品の鍵を掛けるときは、全ての引出しを確実に閉めて下さい。閉まっていないと鍵は掛かりません。
- 鍵付製品をご使用になる前に鍵番号等は控えて下さい。
- 鍵付製品の鍵を紛失した場合は、鍵番号を確認して、購入先を通じてご注文下さい。(有料となります。)
- 消耗部品には寿命があります。キャスター部や可動部などに、異常音等(損耗現象)が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
- キャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布で拭き取して下さい。

汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。

- 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
- 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
- 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。

※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。使用しますと表面材の損傷の原因となります。

Sサカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

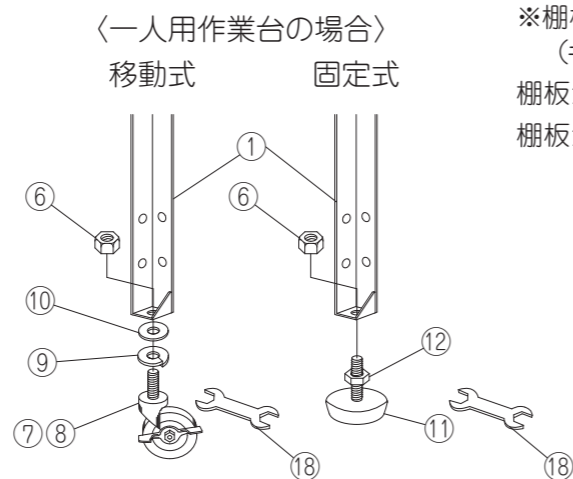
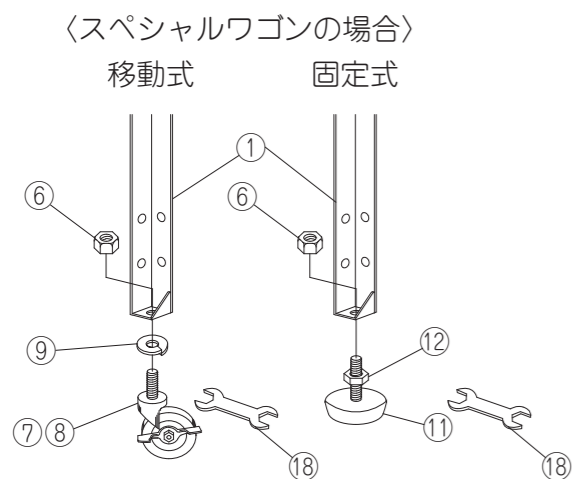
フリーダイヤル
お客様相談室 ☎ 0120-575101

部品明細

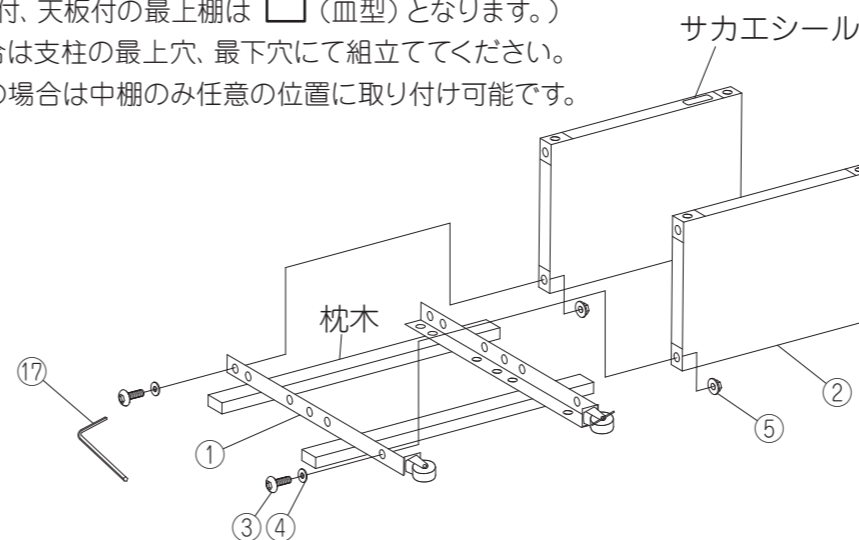
番号	部品名	スペシャルワゴン 移動式	スペシャルワゴン 固定式	一人用作業台 移動式	一人用作業台 固定式
1	支柱	4	4	4	4
2	棚板	段数により異なる	段数により異なる	段数により異なる	段数により異なる
3	六角穴付ボタンボルト (M6×10L)	8×(棚板枚数)	8×(棚板枚数)	8×(棚板枚数)	8×(棚板枚数)
4	平座金 (M6用)	8×(棚板枚数)	8×(棚板枚数)	8×(棚板枚数)	8×(棚板枚数)
5	フランジナット (M6用)	8×(棚板枚数)	8×(棚板枚数)	8×(棚板枚数)	8×(棚板枚数)
6	六角ナット 1種 (M12)	4	4	4	4
7	自在キャスター (ストッパー付)	2	—	2	—
8	自在キャスター (ストッパー無)	2	—	2	—
9	パネ座金 (M12用)	4	—	4	—
10	平座金 (M12用)	—	—	4	—
11	アジャスター	—	4	—	4
12	六角ナット 3種 (M12)	—	4	—	4
13	天板	—	—	1	1
14	天板取付金具	—	—	4	4
15	六角穴付ボタンボルト (M6×12L)	—	—	4	4
16	平座金 (M6用)	—	—	4	4
17	六角棒レンチ	1	1	1	1
18	スパナ	1	1	1	1

※各種 (ボルト・ナット) 等の数量は余る場合があります。

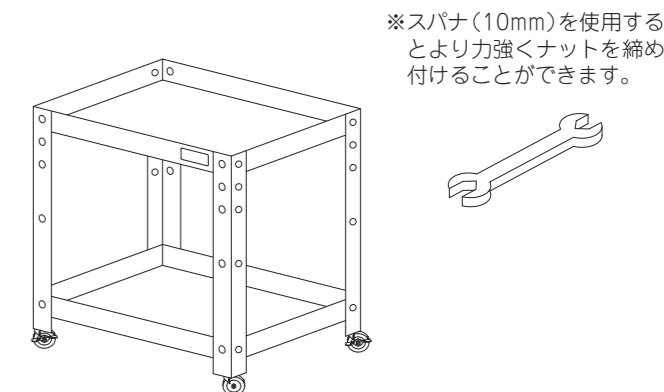
1. ⑦⑧キャスター又は⑪アジャスターを①支柱に取付する。



2. ①支柱に②棚板を取付する。(ビスは軽く締めてください。)
 ※移動式を組立てる際は、⑦キャスター (ストッパー付) が対角になるように組み立ててください。
 ※棚板は L (皿型)、□ (フラット型) のどちらでも取付できます。
 (キャビネット付、天板付の最上棚は L (皿型) となります。)
 棚板が2枚の場合は支柱の最上穴、最下穴にて組立ててください。
 棚板が3枚以上の場合は中棚のみ任意の位置に取り付け可能です。



3. すべての取り付けが終わったら水平な場所に本体を立ててすべてのボルト、ナットを外れないように強く締め付けてください。



〈取手セット〉

19	取手パイプ	1
20	取手ブラケット	L/R各1
21	六角穴付ボタンボルト (M6×20L)	4
22	平座金 (M6用)	4
23	フランジナット (M6)	4

〈キャビネットセット〉

24	キャビネット本体	1
25	六角穴付ボタンボルト (M6×10L)	8
26	平座金 (M6用)	8
27	フランジナット (M6)	8

※②フランジナットは棚板W600×D400には付属していません。

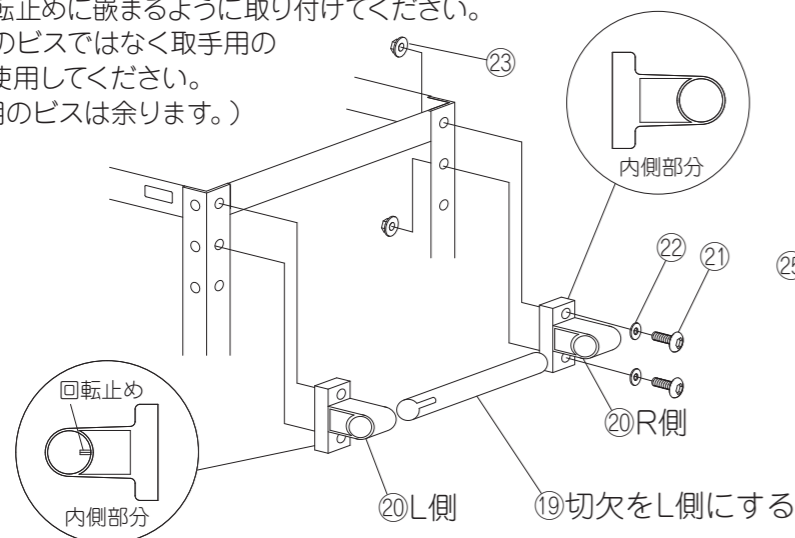
〈3方パネルセット〉

28	背パネル	1
29	側パネル	2

〈取手の取付方法〉

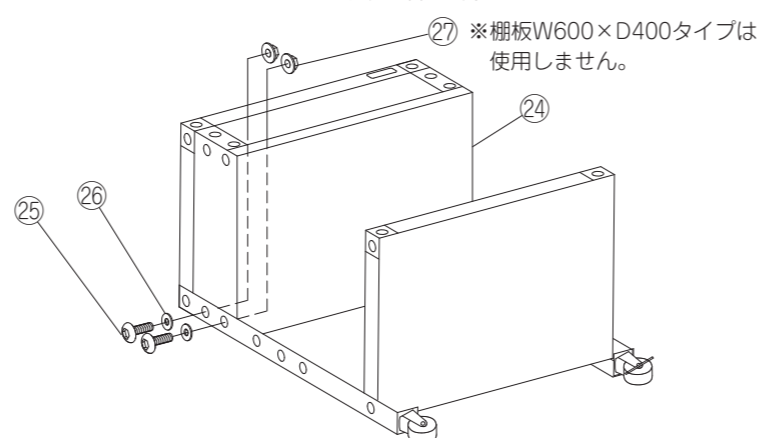
・⑩取手パイプと⑳取手ブラケットを下図のように切欠が回転止めに嵌まるように取り付けてください。

※棚板用のビスではなく取手用のビスを使用してください。
 (棚板用のビスは余ります。)



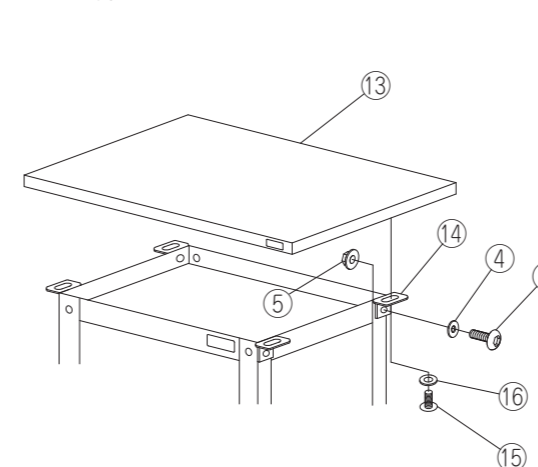
〈キャビネットの取付方法〉

・キャビネットから引出しを取り出してから最上棚の真下に取り付けてください。
 ビスは側面に合計8カ所に締め付けしてください。



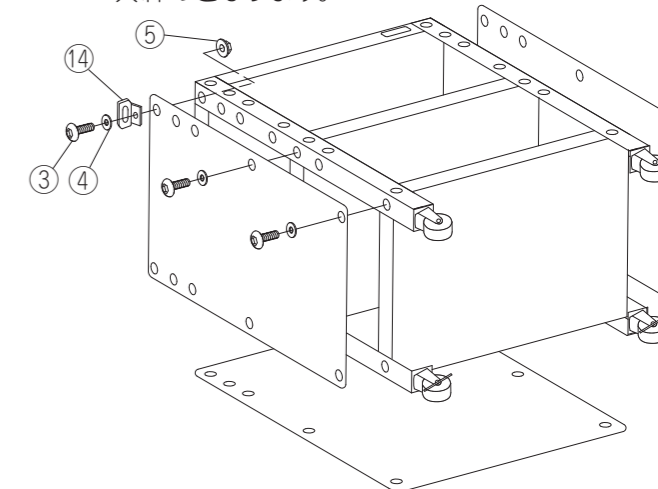
〈一人用作業台天板の取付方法〉

・天板取付金具は棚板のビスと共締めとなります。
 ・天板取付金具と棚板のビスを締め付けた後に天板を取り付けてください。



〈一人用作業台三方パネルの取付方法〉

・3方パネルは棚板のビスと共締めとなります。
 ※棚板は下図の位置に取り付けてください。
 ※キャビネット付の場合はキャビネット用のビスとも共締めとなります。



組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。
 ※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

枕木を2本ご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。
 ※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

組み立てかた

■ひずみなく製品を組み立てるために

- 組み立て時は、ネジを軽く締めおきます。
- 完成後水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正をしてから、ボルトを強く締めつけます。